

出会いの空間、自律学習の空間、創生の空間 —新しい中央図書館の有効活用を考える—



平成24年10月29日(月) 第30回全学FD

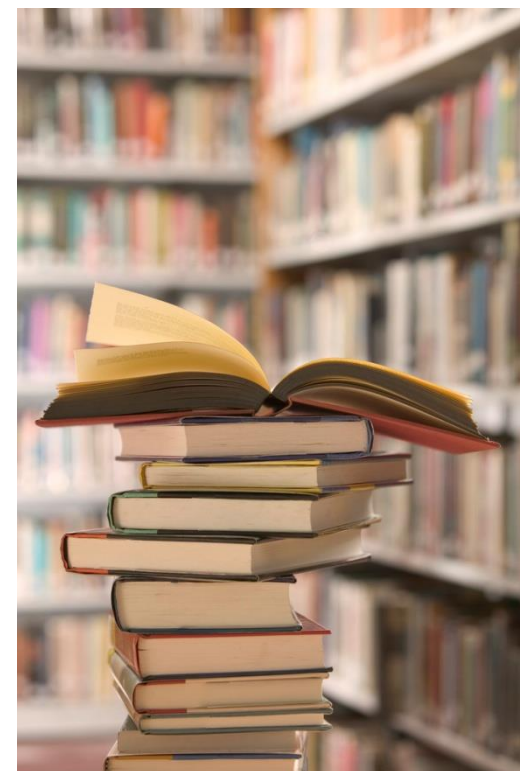
新潟大学学術情報部学術情報サービス課 長谷川 順子

1. 図書館の現状と課題

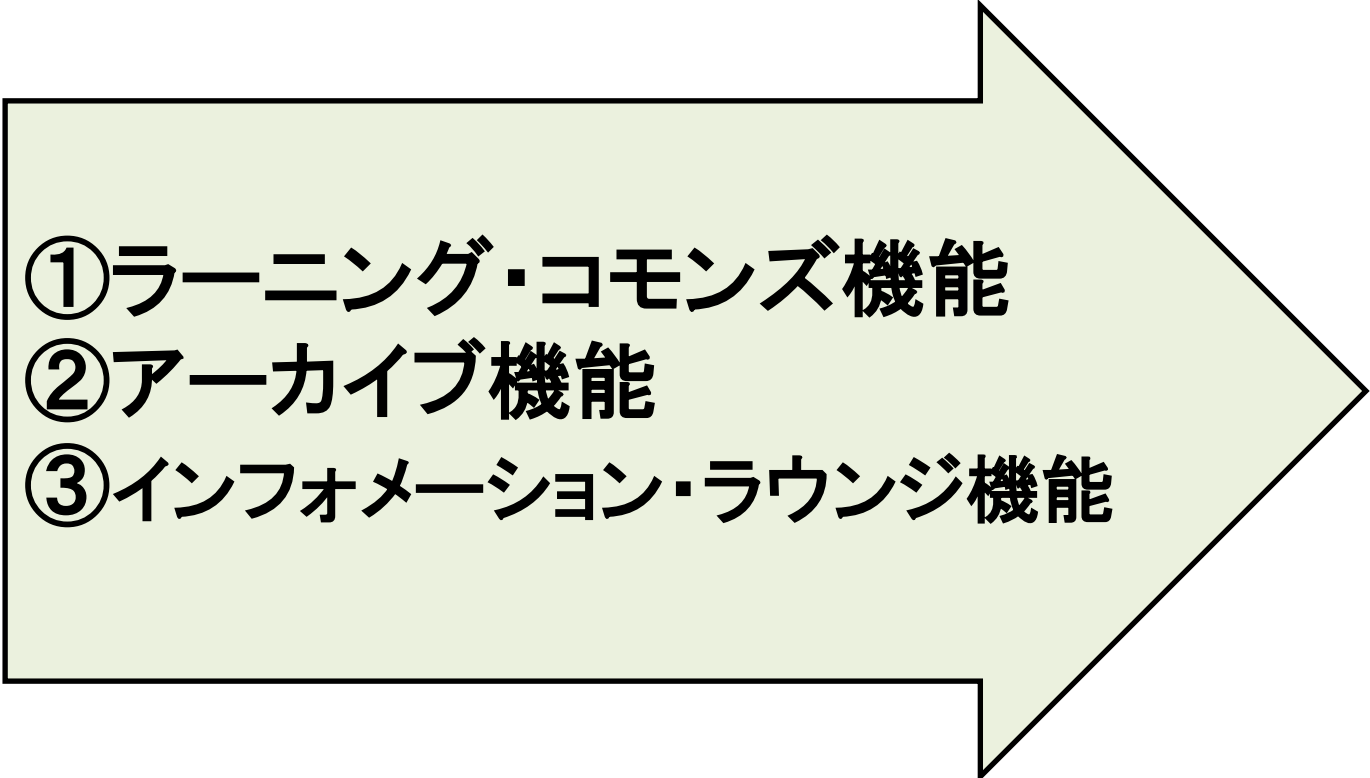
施設の老朽化と狭隘化

- 1) 1971年（旧館）及び1983年（増築新館）、
設置から40年
- 2) 快適な閲覧環境を提供
- 3) 耐震補強による安全、安心な利用環境の整備

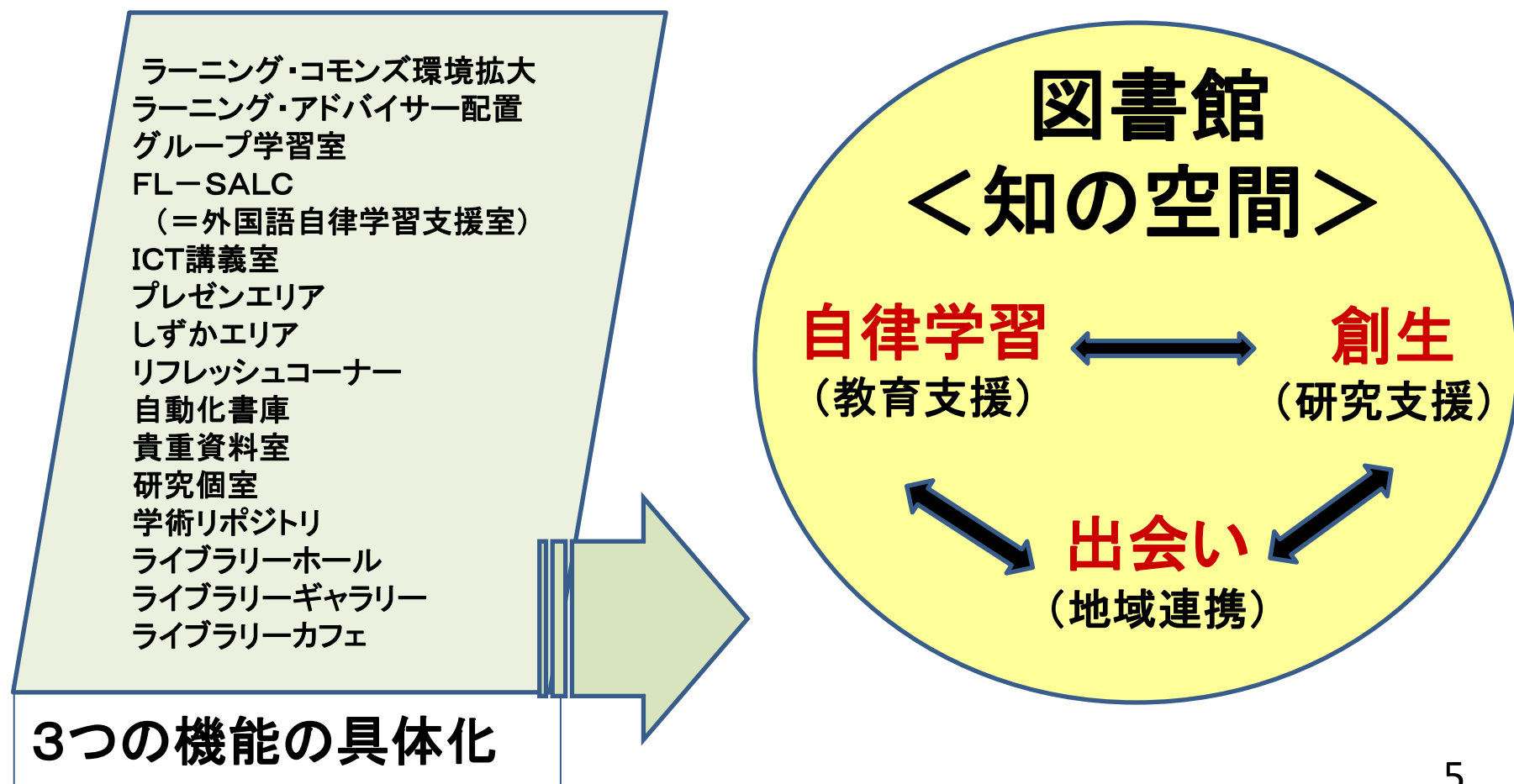
- 4) 情報リテラシー教育やラーニング・コモンズ等
新しい学習環境の機能を強化
- 5) 書架スペースの不足を解消
- 6) 適切な配架と保存環境を整備
- 7) 増築棟と既存棟の循環性が
高く、一体的な利用環境の改善



2. 課題を解決するための 新中央図書館の3つの機能強化

- 
- ①ラーニング・コモンズ機能
 - ②アーカイブ機能
 - ③インフォメーション・ラウンジ機能

3. 3つの機能を具体化して 快適かつ機能的な知の空間をつくる



4. 新中央図書館の主な施設

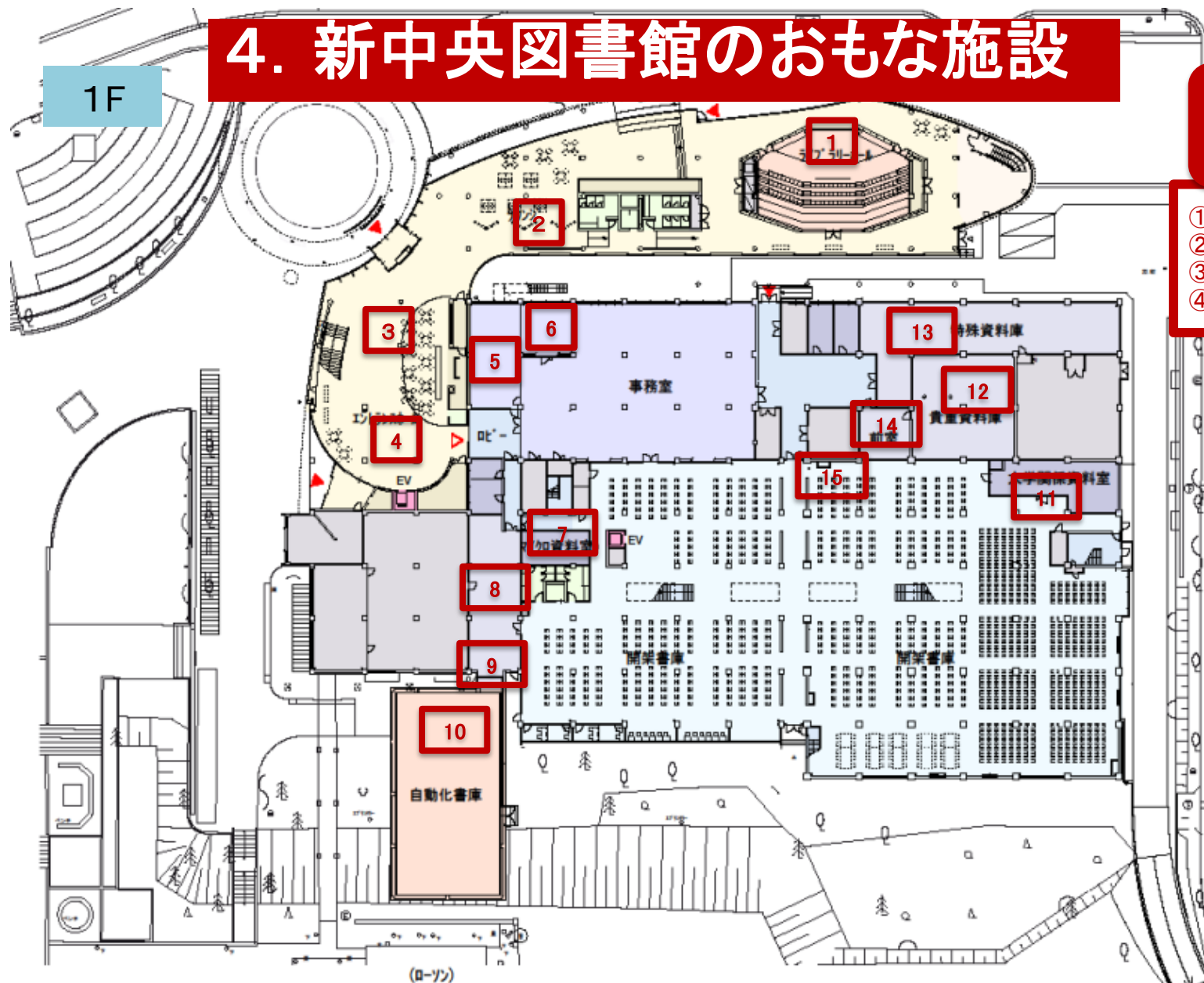
1F

■B棟1階■
インフォメーション・
ラウンジ

- ①ライブラリーホール
- ②ライブラリーギャラリー1
- ③ライブラリーカフェ
- ④ライブラリーギャラリー2

■A棟1階■
雑誌フロア

- ⑤会議室
- ⑥館長室
- ⑦マイクロ資料室
- ⑧図書作業室
- ⑨出納ステーション
- ⑩自動化書庫
- ⑪本学関係資料室
- ⑫貴重資料室1
- ⑬貴重資料室2
- ⑭貴重資料調査室
- ⑮展示コーナー



■B棟2階■
ラーニング
コモンズ

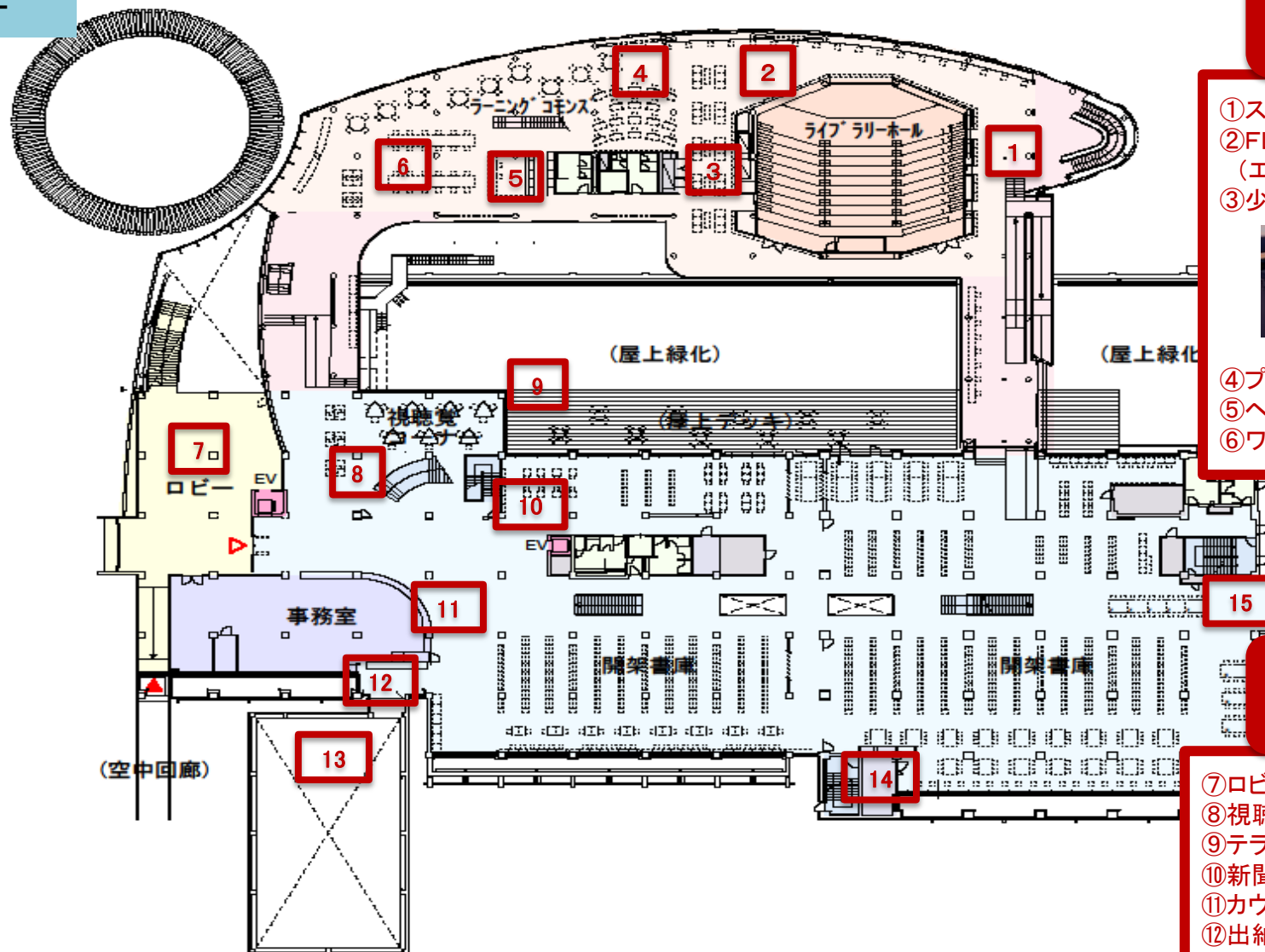
- ①スピーキングブース
- ②FL-SALC
(エフエル・サルク)
- ③少人数ブース

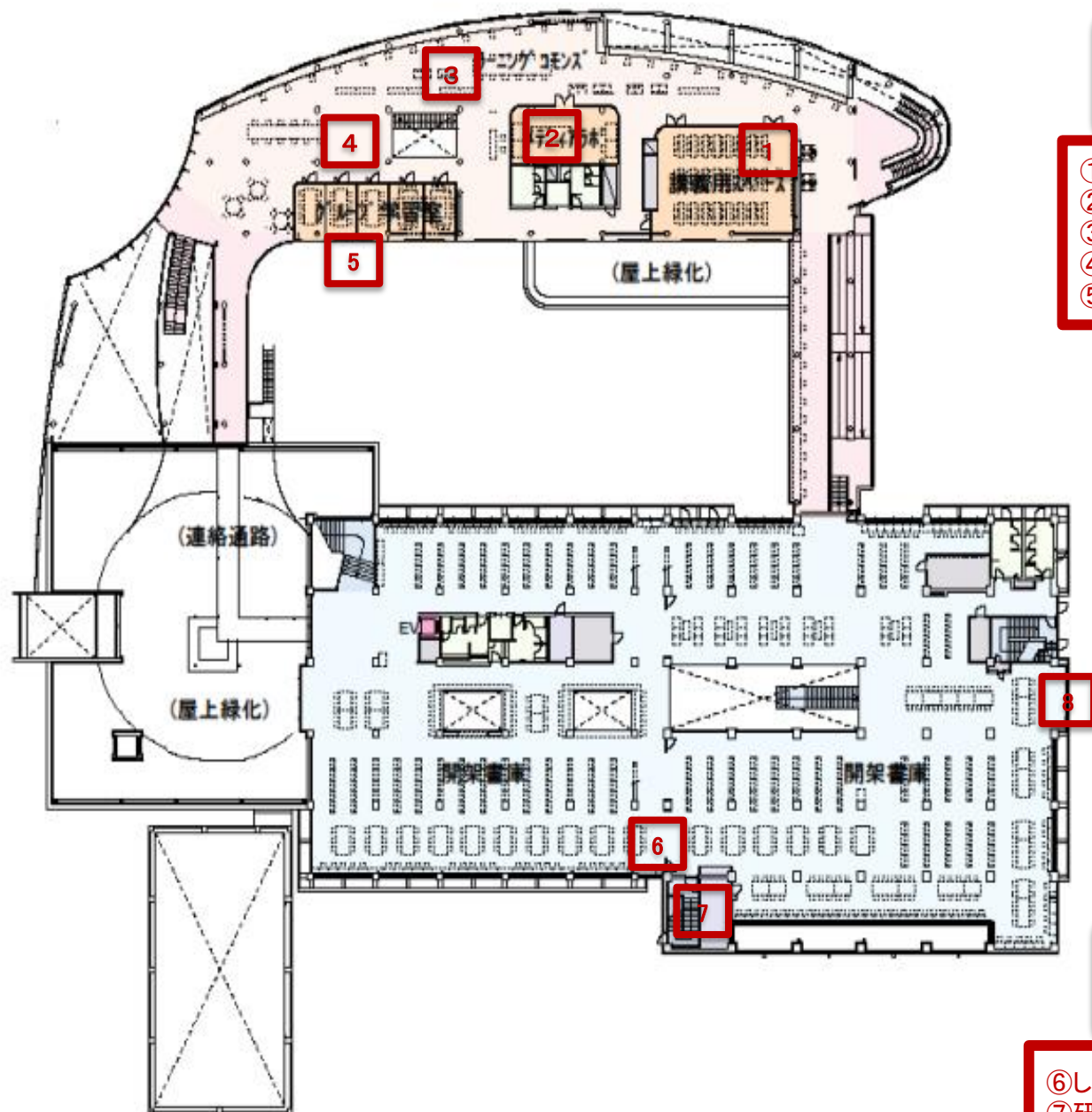


- ④プレゼンエリア
- ⑤ヘルプデスク
- ⑥ワーキングエリア

■A棟2階■
図書フロア

- ⑦ロビー
- ⑧視聴覚ルーム
- ⑨テラス
- ⑩新聞・雑誌コーナー
- ⑪カウンター
- ⑫出納ステーション
- ⑬自動化書庫
- ⑭研究個室
- ⑮リフレッシュスペース





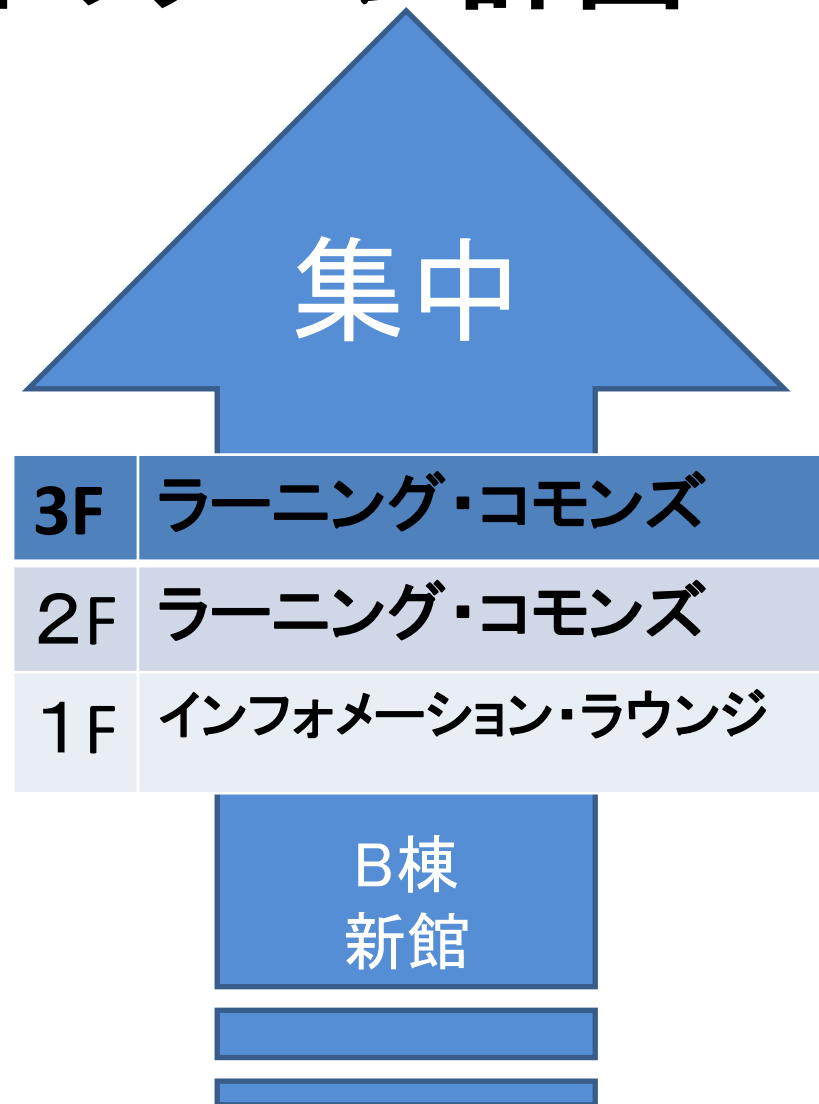
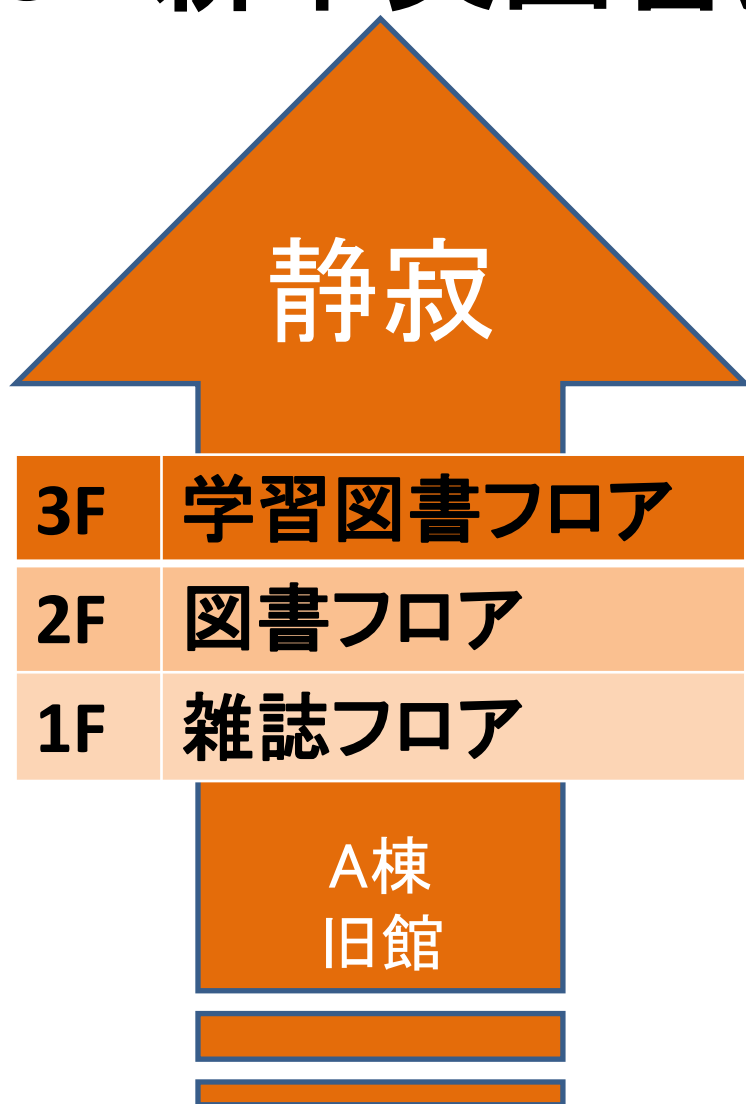
■B棟3階■
ラーニング
コモンズ

- ①ICT講義室
- ②メディアラボ
- ③ワーキングエリア
- ④ヘルプデスク
- ⑤グループ学習室

■A棟3階■
学習図書フロア

- ⑥しずかエリア
- ⑦研究個室
- ⑧リフレッシュスペース

5. 新中央図書館のゾーン計画



6. 図書館の有効利用のために。

6-1 情報リテラシー教育に関する人的支援

■情報リテラシー教育の一環として、図書館の電子コンテンツ等の利用について情報検索ガイダンスを実施する。



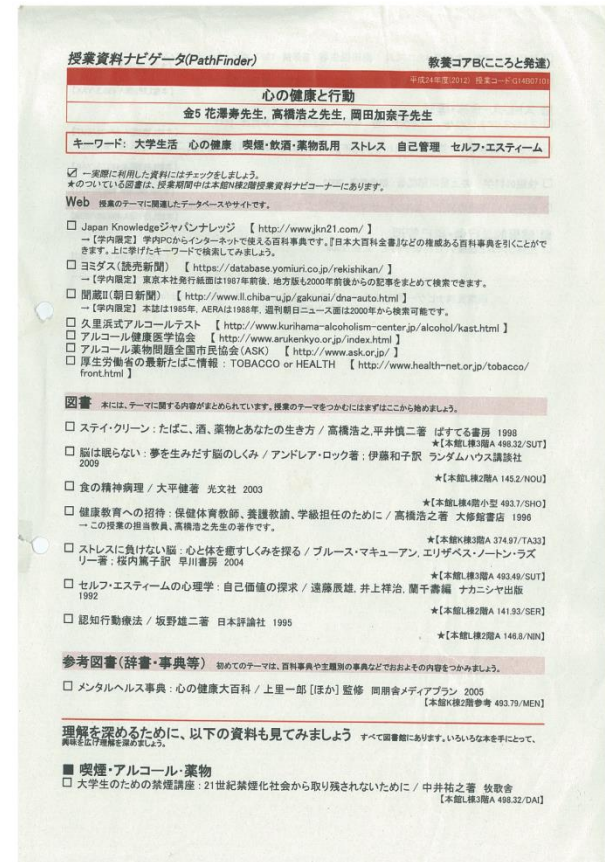
＜ICT講義室 パソコン61台＞

授業「わが学問」における情報検索ガイダンス

■ パスファインダーの作成

授業内容に沿った情報を探すための手がかりとなる図書館資料やウェブサイト等を簡潔にまとめた初心者向けガイドを作成する。(＝パスファインダーの作成)

併せて、ラーニング・コモンズ等においてシラバス関係図書等を有機的に使用できる環境を整備する。



パスファインダーの例

6-2 ラーニング・コモンズの活用

■ ラーニング・コモンズとは

複数の学生が集まって、電子情報も印刷物も含めた様々な情報資源から得られる情報を用いて議論を進めていく学習スタイルを可能にする「場」を提供するもの。その際、コンピュータ設備や印刷物を提供するだけでなく、それらを使った学生の自学自習を支援する図書館職員によるサービスも提供する。

大学図書館の整備について(審議のまとめ)
ー変革する大学にあって求められる大学図書館
像ー(平成22年12月)(科学技術・学術審議会
学術分科会 研究環境基盤部会 学術情報基盤
作業部会)ー用語説明より。



「ラーニング・コモンズ」オープン(H22.4)

■学生の共同的・自立学習を支援

1) 授業の延長上で自主学習

事例：映画をテーマにしたグループ学習

2) 学生による知的交流活動

事例：読書会「ビブリオクロス」

3) 学生同士の学習支援

事例：新入生のパソコン履修登録
支援ボランティア



「ビブリオクロス」の活動

4) 学生自身の学習経験や専門分野をいかした ラーニング・アドバイザーによる人的学習支援 サービス

- ＜2Fワーキングエリア 30席、可動式テーブル15台＞
- ＜3Fワーキングエリア 30席、パソコン29台＞
- ＜2F, 3F ヘルプデスク＞

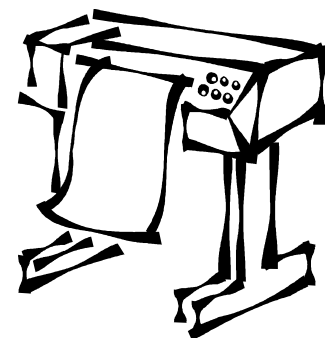
6-3 課題解決のためのグループ学習を支援

＜グループ学習室 5部屋、各6席＞

なお、3部屋併せて使用でき、最大20名程度可能

＜プレゼンエリア 18席、プロジェクター常設＞

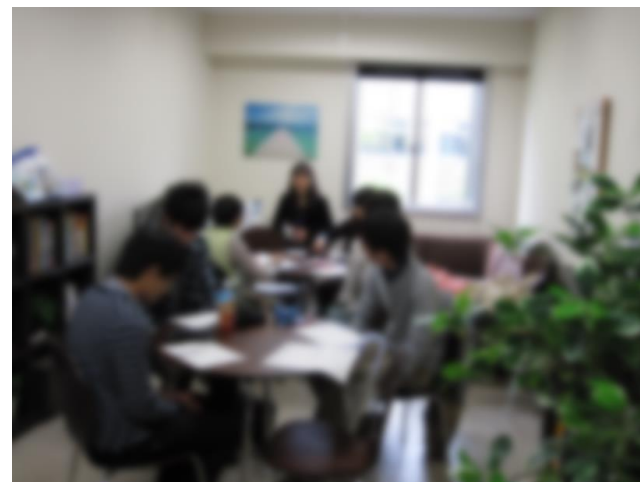
＜メディアラボ 大型プリンター、画像編集機器＞



6-4 語学学習と国際交流支援： FL-SALCの開設

(Foreign Languages Self-Access Learning Center)

- ・語学の自主的・自律学習
- ・関係教員との連携
- ・学生グループによる自律活動
- ・留学生と学生の国際文化交流



FL-SALCミニの活動風景
(総合教育研究棟において H24.4オープン)

<スピーキングブース 4席、パソコン4台(ブース外3台)>

<FL-SALC内リーディングラウンジ 6席・対話スペース 10席>

6ー5 FDに関わる活動(研修会)を支援

＜ライブラリーホール 260席＞

＜ICT講義室 61席＞



歯学部におけるFD講演会(H24.4)

6-6 貴重資料を利用した授業の場を提供

＜貴重資料室1, 2＞

＜貴重資料調査室 10席＞



古文書の利用

6-7 インフォメーション・ラウンジの活用

- 1) 最先端の研究成果の発信機能
- 2) 研究教育活動を実践
- 3) 大学の総合案内
- 4) 地域住民、卒業生、学生、教職員の交流の場

＜ライブラリーホール 260名＞

＜ライブラリーギャラリー＞

＜ライブラリーカフェ＞



おわり

「新しい図書館」の
有効利用について
ご意見をお寄せください。



新中東図書館は、平成25年1月竣工、4月リニューアルオープンします。